

P R E S S R E L E A S E



新規建造

霧島

850t吊非自航俯仰式起重機船

850t



FUKADA SALVAGE

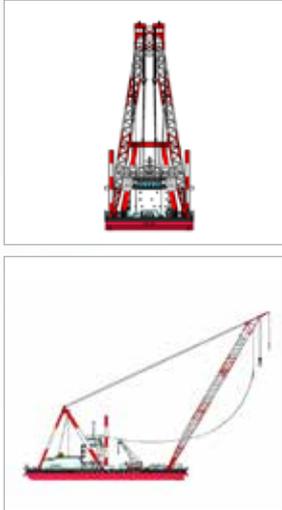


01

機動性が高く多機能な起重機船

本船の性能と理由 (850トン)

- ①当社保有700トン吊クラスをリニューアル
- ②当社保有2,050トン吊と600トン吊の間に位置する中型起重機船
- ③地方港湾での揚重作業をターゲットに回航性と機動性を重視
- ④さまざまな作業に対応可能な船型と性能

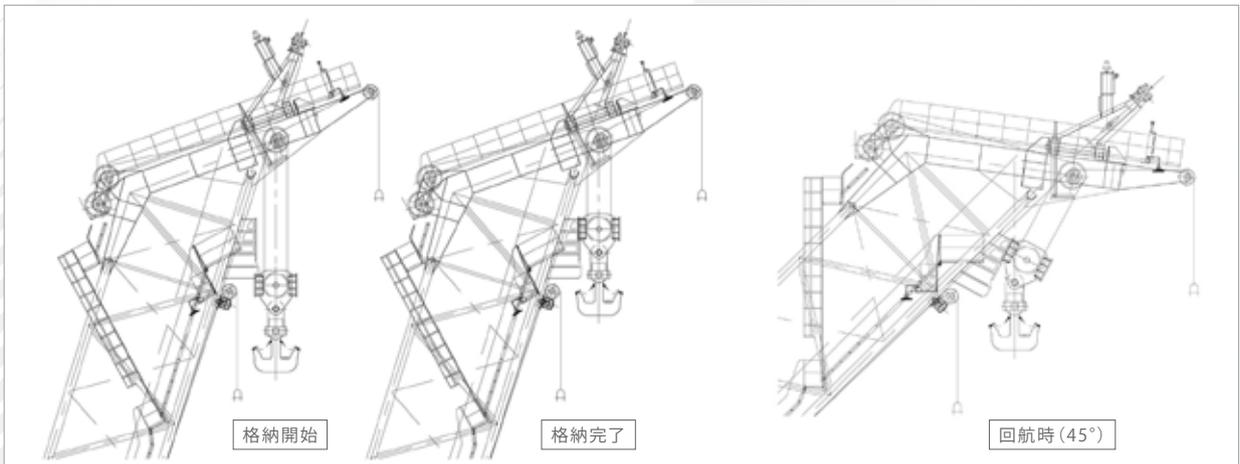


02

機動性を強化し不稼働率を低減

機動性の進化

- ①回航性能の強化：
 - フック格納式
 - ジブは船体に対して最適な長さ
 - 外洋航行時（船尾曳）のヨーイングを抑えるため船首側にスケグを設置
- ②低橋梁下の通過：最低高さ海面上35m
- ③狭水域での係留：スパッドとスラストを装備し狭水域での1点回頭が可能



**03**

環境へ配慮し次世代に対応可能

環境への配慮 (GX: グリーントランスフォーメーション)

- ①全自動並列運転制御による負荷に応じた運転を行い排出 CO₂を低減
(旧来方式と比較して26%低減)
- ②燃料は軽油を使用し環境への負担を軽減
- ③低騒音型可搬式発電機を採用し騒音対策を実施
- ④常時運転の機関の排熱を回収し利用 (コージェネシステム)
- ⑤電気駆動の電源は可搬式発電機を採用 (将来は交換式コンテナ型電池への変更が可能)

**04**

デジタル化により作業改善・作業軽減を実現

デジタル化による作業改善 (DX: デジタルトランスフォーメーション)

- ①作業に必要な情報をすべてデジタル化しオペレーターに提供するナビゲーションシステムを搭載
- ②船位誘導システムにより合図者の作業を補佐
- ③すべてのシステムはインターネットによる遠隔サポートを行いオペレーターの負担を軽減

**05**

「担い手の育成・確保」「働き方改革」を推進

作業環境・居住環境の改善

- ①「非自航船における居住設備ガイドライン」の規定を満たす環境
- ②居室はすべて個室とし防音パネルを採用しプライバシーを確保
- ③女性の活躍を推進するため個室・浴室・更衣室を設置
- ④居室にWi-Fi通信機器を設置

**06**

予防と対策を強化

安全性の強化

- ①上空高さの表示: ジブ最高高さを常に表示し上空制限・航空制限高さを超えないように監視
- ②座礁事故の防止: 吃水と測深から船底クリアランスを表示、警報を発報
- ③漏油事故の防止: 燃料タンクは二重構造とし、甲板ウインチは電動式を採用



FUKADA SALVAGE & MARINE WORKS CO.,LTD.

TEL 06-6576-1871 FAX 06-6577-2111

<https://www.fukasal.co.jp>